

県境不法投棄現場見学会の実施状況について

1 実施日 平成20年9月6日(土) 14:30～15:30

2 参加者19名

(内訳)

青森市	2名
十和田市	1名
八戸市	7名
南部町	1名
三戸町	2名
田子町	6名

* 田子町には、役場職員1名を含む。

* 環境再生県民ワークショップの参加申込み者のうち、4名が参加しました。

3 実施概要

これまで田子町民を対象に実施していた現場見学会を、今年は県内の一般県民に対象を広げて参加者を募集し、19名の方々に県境不法投棄現場(青森県側)と浸出処理施設を御見学いただきました。

4 参加者アンケート

【問】不法投棄現場や浸出処理施設を見学して、どんな感想を持ちましたか？

- ・面積の広さに改めて驚いた。
- ・もっと早い時期に発見できなかったのか。
- ・多くの税金が使われるのが残念である。
- ・この現状を県民にもっと知らせて二度と起きないようにしてほしい。

【問】廃棄物の撤去が終わった後、現場がどのようになれば良いと思いますか？

- ・費用も最低限にとどめ、元の姿に戻すか牧草地にすべきだ。
- ・自然公園的な要素も含め、植樹やごみ拾いなど住民参加の機会を作る。
- ・水処理施設を活用する方法があればいいと思う。
- ・撤去後に不法投棄が起きないように十分に現場を管理してほしい。